

コミュニティドクターの養成を通じた多職種・多業種連携の推進と住民との協働によるつながりの創出

密山 要用 ●東京大学 大学院医学系研究科 医学教育国際研究センター 医学教育学部門 客員研究員



活動拠点である団地の日常風景

要旨

都市の団地にて、地域づくり、健康づくりを推進するコミュニティドクターを養成し、団地の様々な団体や住民らと連携・協働し、ごちゃまぜの地域づくり活動を進めることで、住民らのつながりと健康に寄与する活動に取り組んだ。具体的には、コロナ禍において地域活動の再開・維持を模索するオンラインでの話し合いの場をつくり連携を深めた。そしてこの話し合いを契機に、高校・大学生を中心に団地の写真展企画が行われ、祭りに代わる地域のつながりの場も生まれた。本事例により、団地を拠点とした都市型地域包括ケアの一つのモデルと地域包括ケアを推進し、より深く地域づくりに協働できる新しい医師のモデルを提案した。

1. 背景と目的

近年、世界的な都市への人口集中、先進国での都市人口の高齢化が起きている。①特に日本は都市の高齢者数増加に伴うケア需要の増大の課題にいち早く直面しており、都市ならではの地域包括ケアシステムの構築が望まれる。特に、既存のケアの専門職の連携を越え、多様な主体が協働したごちゃまぜで行う地域づくりが注目されているが、都市での取り組み事例は限定的である。②本活動の目的は、都市の象徴的な場としての「団地」に注目し、地域づくりを推進する医療人材の育成と地域の多様なステイクホルダーとの協働に取り組むことで、都市で、団地で、その人らしく安心して暮らし続けられるケアの方法を探求することである。特に本年度はコロナ禍にあり、感染対策に配慮しつつ、地域のつながりを切らさず、地域の連携と協働の土壌を育てる活動に取り組む。

2. 活動の方法

- ①王子生協病院とCommunity Nurse Company 株式会社との協働で「コミュニティドクター(以下、CD)フェローシップ」の養成プログラムを立ち上げ、地域に継続的に関わり地域包括ケアを推進する医療人材を育てる。筆者は教育プログラムディレクターを担う。
- ②プログラムディレクターとCDフェローが、病院の診療圏にある人口約8000人の団地で多様な団体や団地住民らとの連携を推進し、協働で健康づくり、地域づくり活動を実践する。地域プロジェクト企画推進アドバイザーを外部のデザイナーに依頼し3人体制で臨む。

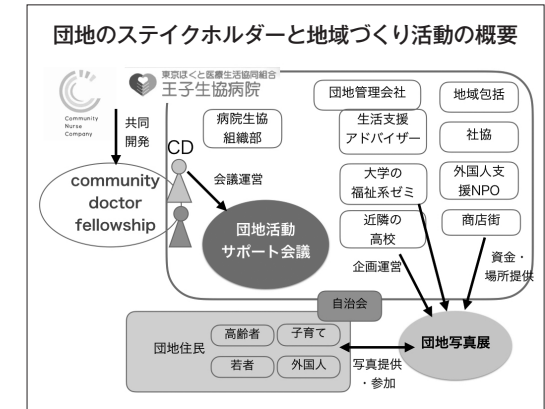
3. 現状の成果・考察

2019年4月にCDフェローシップを立ち上げ、卒後5年目の家庭医療専門医1名がフェローとして所属した。2019年度は担い手不足が課題であった団地の祭り運営に参画した。地域包括やグループホーム、外国人支援NPO、近隣の高校なども運営に巻き込み、祭りの準備過程を通して連携を深めた。

2020年度はコロナ禍によって集いの場が休止し、家に引きこもる住民の健康リスクの増大が危惧された。祭りで連携した各団体に声をかけ、コロナ禍での地域活動を話し合う場をオンラインと会場を組み合わせ企画した。「団地地域活動サポート会議」と名付け、6/10、6/24、7/29の合計3回開催し、団地の商店街、団地管理団体、地域包括、近隣の高校、大学、NPO、病院ほか9団体の10~15名が参加した。「地域のつながりを切らさない」という共通目的を持てたことで協働関係が深まり、満足度も高い会となった(アンケートで7点中平均6.4点)。

またこの会議をきっかけに、高校生と大学生を中心に商店街で住民参加型の写真展が企画・開催された。中止となった祭りに代わり、展示は約1ヶ月開催され、団地住民からも多く訪れ、昔を懐かしんだり、若者との交流を楽しんでいた。

本事例では、多様な地域のステイクホルダーが祭りを通して平時から地域づくりに関わっていたことで、コロナ禍でも効果的に連



携できた。そして多様な人々が「地域づくり」を通してごちゃまぜになり結果、健康にもつながる場になっていった。そして若手医師が地域で学びながらこれらの連携・協働と地域づくりに貢献できた事例でもある。

4. 今後の展望

地域での取り組みは、関係性構築も活動の効果も時間がかかるものであり、継続していくことがまず目標である。そして、これまで培った団地の各団体間の連携を深めながら、さらに団地住民と一緒にこの団地で楽しく安心して暮らし続けるため地域づくりを進めていきたい。その地域づくりのつなぎ役としてのCDの人材育成にも取り組んでいきたい。

【引用文献】

- 1) Sandro Galea, Catherine K. Ettman, David Vlahov. Urban Health. Oxford University Press, p3-14, 2019.
- 2) 田中滋(2020). 新版 地域包括ケア サクセスガイド:「住み慣れた地域で自分らしい暮らし」を実現する メディカ出版pp49-50.



団地活動サポート会議の様子



団地写真展。写真を介して会話が生まれる



CDと商店街会長。1年を振り返る報告会にて